

広報 いんざい

合併特別号

■発行 印西市 ■編集 秘書広報課広報広聴班
■〒270-1396 千葉県印西市大森2364-2
☎0476-425111(代) FAX0476-427242
■ホームページアドレス <http://www.city.inzai.chiba.jp/>
■電子メールアドレス home@ml.city.inzai.chiba.jp

3月23日(火) 新「印西市」が誕生

日本一住みやすいまちに向けて

市長あいさつ



現在、地方自治体を取り巻く環境は、地方分権の推進や少子高齢化社会の到来などの変化が現れています。そのような中で、この合併はそれらに対応するため基礎自治体としての体力をつける一つの施策でもあります。

印西市・印旛村・本埜村の1市2村の合併は、昨年来から協議を進め、千葉県議会での承認をはじめ官報への告示などすべての手続きが完了し、3月23日から新印西市としての第一歩を踏み出すこととなりました。

合併の協議では、合併協議会および各議会議員のみなさん、そして、1市2村にお住まいのみなさんの大いなるご理解と協力をいただきましたことに感謝を申し上げます。

合併の協議を始めて以来、みなさんの新市に対します思いや期待を数多く伺ってきました。わたしはこの思いや期待に応えなければならぬと思うとともに、その責務の重大さややりがいを感じています。

合併後の行政運営は、新印西市は将来大きく変貌を遂げる可能性を秘めた魅力ある地域であるとの確信に基づき、市民の福祉の向上を最優先に考慮し行財政の効率化などに取り組みます。

そして、千葉ニュータウンをはじめ、豊かな自然、歴史ある風土に恵まれた伝統文化など地域資源を最大限活用し、新市の将来像である「ひと まち 自然 活気と希望あふれる 北総の中核都市」を目指して、新たなまちづくりに全力を傾注します。

なお、合併期日まで残すところ2週間ほどとなりましたが、万全の準備を進めるとともに、合併後には早期に新市が一体感を持ち、誇りある新たな印西市を市民のみなさんと共に築きあげたいと考えています。

合併決定までの経過

去る1月12日に印西市、印旛村、本埜村から千葉県知事へ提出された合併の申請に基づき、2月19日に1市2村の合併協議案が千葉県議会に議案として提出され、賛成多数で可決されました。

これを受けて2月22日に千葉県庁の知事応接室で、印西市議会議員、印旛村議会議員、本埜村議会議員とともに、印西市選出の瀧田県議および印

旛郡選出の大野県議の立ち会いのもと、森田健作千葉県知事から山崎印西市長、佐藤印旛村長、五十嵐本埜村長に「市町村の廃置分合(合併)」の決定書」が手渡されました。決定書を手渡した後、森田知事は「新印西市にできるだけの支援を行いたい」と合併後の当地域への期待と協力を約束。これを受け、山崎印西市長は「1市2村は、旧来から結びつきが強く、千葉ニュータウンという素晴らしい財産も共有している。合併を機に北総地域の中核都市として住民福祉の向上に全力を尽くしたい」と決意を述べました。

また、合併決定書交付後、同日付けで千葉県知事から総務大臣へ合併の届出がなされ、これを受けて、3月5日付けで総務大臣による官報告示が行われました。

これにより法律に基づくすべての手続きが完了し、平成22年3月23日の新「印西市」が誕生することが正式に決定しました。

今後の予定

法律に基づくすべての手続きが終了したことから、今後は、新市発足に向け、新市の予算、条例などの整備について議会に議案として提出する

とともに、併せて電算システムの整備を図るなど、3月23日の新市発足への移行が速やかに行えるように詳細な準備を進めていきます。

なお、合併の期日である3月23日(火)は、午前8時20分から、市役所正面玄関で新「印西市」本庁舎開所式を、現印旛村役場および本埜村役場の庁舎で印旛支所、本埜支所の開所式を行う予定です。

■印西市・印旛村・本埜村合併協議会事務局(☎内線592・593)。



新・印西市誕生に向けて知事と固く握手を交わす1市2村の首長

新「印西市」



▶新・印西市誕生後に本庁舎になる印西市役所(上)と支所になる印旛村役場(下段右)と本埜村役場(下段左)



▲交付された合併決定書